

私たちが紹介します

# みなとまちの記憶を旅する 新潟島ヒストリア

※新潟駅から萬代橋までは徒歩で約15分。各地区間は観光循環バスが運行

新潟島エリアのより詳しい情報は「川と海が会うまち」ホームページに掲載

## 歴史の架け橋 ～萬代橋～

明治19(1886)年、新潟町と沼垂町(当時)をつなぐ初めての橋「萬代橋」が開通し、兩岸の交流に大きな変化をもたらされました。3代目となる現在の橋は昭和4(1929)年に架けられたものです。

初代萬代橋 現在の萬代橋

国の重要文化財に指定されていますよ!

## 文明開化の面影 ～白山地区～

日本最初の都市公園の一つ「白山公園」、豪商・齋藤家の邸宅の一部を移築した「燕喜館」、府県会開設期の議事堂として唯一現存する「新潟県政記念館」など、明治時代初期の雰囲気が残る地域です。

白山公園 新潟県政記念館

白山公園の景色を眺めながら抹茶やコーヒーで一休み♪

## 華やぐ迎賓文化 ～西大畑地区～

新潟が開港し県都となって以降、国内外から集まる客を迎える場として豪商・豪農の邸宅や洋館が多く建てられた地域です。贅を凝らした屋敷や庭園は、当時の繁栄を今に伝えています。

開放的な回遊式庭園と近代和風建築が楽しめます!

旧齋藤家別邸 砂丘館(旧日本銀行新潟支店長役宅)

## おもてなしの技と心 ～古町地区～

江戸時代から人と文化の交流拠点としてにぎわった往時の記憶を刻む地域です。海と山の幸をふんだんに味わえる料理や古町芸妓の心のこもったおもてなしは、今も変わることなく受け継がれています。

芸妓の舞とお座敷遊びを気軽に体験してみませんか?

古町芸妓 花街の街並み(鍋茶屋通り)

## 北前船とみなとの風情 ～下町地区～

新潟島の信濃川河口付近は「下町」と呼ばれ、歴史あるみなとまちとして栄えました。かつての町屋や廻船問屋などの建物が残っており、北前船が寄港していた江戸・明治時代の様子をうかがい知ることができます。

開港五港の当時の税関庁舎のうち現存しているのは新潟だけ!

旧小澤家住宅 旧新潟税関庁舎

## 新潟旅 Priceless 観光エリア いろいろ

新潟島エリアのほかにも、地域の魅力を体験できる観光エリアがあります。詳しい内容は市ホームページ内「新潟ストーリープロジェクト」で紹介しています。

- 岩室温泉エリア** 鉄道で約45分
- 沼垂エリア** 徒歩で約15分
- 鳥屋野潟エリア** レンタサイクルで約15分
- 沢海エリア** 路線バスで約45分
- 新津エリア** 鉄道で約20分

岩室温泉: 来てみてほっいわる ～あなたの癒やしがみつかる心～

urban waterside TOYANOGATA: アーバン ウォーターサイド ～潟と人がともに暮らす水辺のまち～

沼垂ノスタルジー: ～過去と未来が「醸す」まち～

豪農ワンダーランド: ～越後の豪農は規格外～

鉄道の街にいつ ～「令和」発「昭和」行き 想ひ出 浪漫旅～

## 新潟市 -スキマ時間- の楽しみ方

魅力発信サイト「スキマ時間の楽しみ方」では、新潟駅から「1～3時間」「4～6時間」「1日」の時間ごとにお薦めの観光コースを提案しています。旬のイベントの紹介のほか、食べる・飲むなどの目的や地図から観光スポットを探すこともできます。

市ホームページからスキマ時間 検索